

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
分担研究報告書

AYA 支援チームのモデル作成に関する研究（分担研究課題名）

研究分担者 徳永えり子

独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター乳腺科 部長

AYA 世代がん患者サポート体制の充実のために、がん診療に関わる全ての医療スタッフが AYA 世代のがん医療の現状、課題についての関心を高め、理解を深める必要がある。そのため、院内職員および院外医療者に AYA 世代のがん医療の現状、課題に関する研修会、講演会を開催し、啓発を図った。また、AYA 世代のがん患者の問題点をさらに把握するため、AYA 世代がん支援チームとして、入院患者のラウンド、会議を中心とした定期的活動を継続し、新たに患者同士が定期的集える場を設けた。また、妊孕性温存に関して地域連携を充実化するとともに、院内でコンサルトできる体制を構築した。AYA がん診療支援チームの地域連携を図るため、「AYA 世代がん患者・家族支援ネットワーク構築プログラム in Fukuoka」を開催した。AYA 世代がん患者サポート体制をさらに充実させるためには、このような取り組みをさらに継続的に行うことが重要である。

研究協力者

中山秀樹 九州がんセンター小児科医長

白石恵子 九州がんセンター臨床心理士

A. 研究目的

AYA 世代がん患者サポート体制の充実化のためには、AYA 世代のがん医療に対して理解を深めることが不可欠である。そのため、院内外の AYA がん診療に関与する医療者に対し、AYA 世代のがん医療の現状、課題についての関心を高め、理解を深めるため啓発を行う。また、AYA 世代のがん患者の問題点の十分に掘り起こすため、AYA 世代のがん患者の把握、捕捉の向上に努める。また、AYA がん診療支援チームの地域連携、妊孕性温存の地域連携の充実化を図る。

B. 研究方法

1. AYA 世代がん診療支援チームとして定期的活動
2. AYA 世代のがん医療の現状、課題に関して、院内外の医療スタッフに対する研修会・講演会の開催

3. AYA がん診療支援チームの地域連携

C. 研究結果

1. AYA 世代がん診療支援チームの活動

小児科、乳腺科、腫瘍内科、血液内科、整形外科、婦人科、緩和ケアチームの医師、看護師、臨床心理士、理学療法士、ソーシャルワーカー、事務職など、様々な職種からなる AYA 世代がん診療支援チームにより、定期的活動を行っている。AYA 世代のがん患者の把握、捕捉のため、電子カルテをベースに AYA 世代入院がん患者を確認し、その中から数名を選択し、病棟にラウンドし、病棟スタッフと問題点などを話し合った。また、月に 1 回の会議で情報の共有、課題対策などを話し合った。

2. AYA 世代がん診療に関する研修会

令和元年 10 月 15 日、昨年度にひき続き、AYA 世代のがん診療について、がんの特徴や治療、看護、リハビリテーションなどをテーマに研修会を行なった。

3. 妊孕性温存に関する地域連携の充実化と

院内コンサルト体制の構築

令和元年7月24日、妊孕性温存に関する地域での症例検討会に当院からも多くが参加し、知見を深めると同時に、地域の関連する医療者との交流を深めた。また、院内でも妊孕性温存に関する知識や経験の差がまだ大きいいため、院内でコンサルトできる体制を構築し、令和元年10月より運用を開始した。

4. AYA がん診療支援チームの地域連携

令和2年2月15日 福岡県の AYA がん診療に携わる施設(福岡県内のがん診療連携拠点病院を中心)で、「AYA 世代がん患者・家族支援ネットワーク構築プログラム in Fukuoka」を開催した。福岡県内 12 施設の医師、看護師、MSW、臨床心理士、相談員、理学療法士など様々な職種、および福岡県の担当者など 55 名が参加し、各施設の取り組みを発表するとともに、問題点、課題を共有した。様々な医療スタッフが交流できる非常に貴重な機会となった。多くの施設がこのような会議の継続を希望しており、今後さらに充実化する必要があると考える。

D. 考察

がん専門病院であっても職員の AYA 世代がん診療に関する知識は不十分であり、継続的な院内啓発、教育が必要である。AYA がんサポート体制を充実させるためには、各施設での AYA 世代がん診療支援チームの活動、充実化が必要であり、さらに地域の医療機関との連携強化を図る必要がある。

E. 結論

AYA がんサポート体制の充実のため、AYA 世代がん診療に関するさらなる啓発、教育、地域連携の充実を図ることが重要である。

F. 健康危険情報

該当なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案

なし

3. その他

なし